

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2010年1月～2020年8月までに当院で大腸腫瘍に対してポリープ切除を行われた患者さん			
② 研究課題名	大腸腫瘍に対する cold snare polypectomy 後に癌と診断された症例に対するサーベイランス方法についての探索的研究:多施設共同研究			
③ 実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ～ 2021 年 12 月			
④ 実施機関	静岡がんセンター、昭和大学、ほか国内 23 施設			
⑤ 研究代表者	氏名	居軒和也	所属	昭和大学消化器内科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	岸田圭弘	所属	内視鏡科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報・大腸内視鏡所見・病理所見			
⑧ 目的	大腸腫瘍性ポリープを全て切除することにより大腸癌罹患、死亡率の減少に寄与することが報告されています。大腸ポリープを切除する方法として、近年、電気を通さずにスネアでポリープを切除するコールドスネアポリペクトミー(CSP)という手法が広く行われています。本邦では CSP の適応は腺腫もしくは鋸歯状病変とされ、粘膜内癌を含め癌は適応外とされています。一方、CSP 前診断で腺腫と診断したものの、CSP 後の病理で癌と診断される方が非常に少ないながら存在します。これまで CSP 後に癌と診断された方の病変の特徴、フォロー方法および局所の再発率などについては頻度が非常に少ないこともあり十分に検討されていませんでした。単施設では十分な検討が困難であり多施設で検討するために本研究を計画しました。			
⑨ 方法	対象となる患者さんの診療情報・大腸内視鏡所見・病理所見を、個人情報を除いて収集し、解析を行います。新たに追加検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2020 年 12 月 14 日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに一部属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。